

地域防災力向上 シンポジウム in 三重 2017

資料 No. 5

～観光地としての地域防災を考える～

現在、三重県では、神宮式年遷宮及び伊勢志摩サミットの開催もあり、多くの観光客が訪れています。

一方、伊勢志摩地域をはじめとする沿岸部の主要観光地において津波を伴う地震が発生した場合、地理に不案内な観光客の避難行動に迷いが生じて、多数の犠牲者が発生する可能性があり、観光の繁忙期や週末であったとしたら、より大きな被害が想定されます。

自らを守り、そして重要な課題である観光客を守るためにどう行動すべきか。住民、行政、関係機関が連携し、地域の防災・減災対策を充実強化し、災害に強いまちづくりを進める契機とするため、観光と防災をテーマに地域防災力向上シンポジウムを開催します。

自助

自らの身は自分で守る。
普段から災害に関する知識を
身につけるなど、
災害に対する準備。



共助

自分たちの地域は
自分たちで守る。
身近な地域コミュニティにおける
自主防災組織等の取組。



公助

国・県・市町などの行政や
防災関係機関が行う
事前対策や応急対策活動。



日時 平成29年1月29日(日) 開場12:30/開会13:00/閉会16:30(予定)

入場無料

会場 賢島宝生苑 コンベンションホール「華陽の間」

定員300名

三重県志摩市阿児町神明718番地の3

当日プログラム ※プログラム内容は変更になる場合がございます。

■基調講演



「観光視点からの 災害対策」

この まゆこ
河野 まゆ子氏
● 株式会社JTB総合研究所主任研究員

■事例発表

むらせ よしのぶ
村瀬 善乃武氏
ししくら ひであき
穴倉 秀明氏

- 志摩コーストガーディアンズ会長
- 株式会社戸田家取締役執行役員・業務支配人

■パネルディスカッション

「観光地としての地域防災」

【パネリスト】

- たけうち ちひろ
竹内 千尋氏 ● 志摩市長
- この まゆこ
河野 まゆ子氏 ● 株式会社JTB総合研究所主任研究員
- はまむら あきお
濱村 昭雄氏 ● 志摩コーストガーディアンズ委員
- ししくら ひであき
穴倉 秀明氏 ● 株式会社戸田家取締役執行役員・業務支配人
- やまもと ひろみ
山本 浩美氏 ● 志摩市消防団志摩方面隊特消分団団員
- ないとう けい
内藤 悠氏 ● 皇學館大学教育学部4年・つながり大作戦前代表

【コーディネーター】

- にしむら なおみ
西村 尚美氏 ● レディオキューブFM三重「防災よっかいち」パーソナリティー

主催:消防庁、三重県、志摩市、三重県消防協会 共催:伊勢新聞社
後援:(公財)日本消防協会、(一財)日本防火・防災協会、全国消防長会、三重県消防長会、全国地方新聞社連合会